

科目名	市民活動論 Civics through Citizen Participation			担当教員 (研究室番号)	森下直紀 (508)		教員への連絡方法 (メールアドレス)					
履修年次	2年次前期	科目区分	教養・基礎科目		選択区分	選択	単位数(時間)	2(30)	授業形態	講義	科目等履修生	可
											オープンクラス	可
科目目的	ボランティア活動・NPO活動・社会運動を含む市民活動は民主的な社会の基盤形成に不可欠な実践である。現在では、それらの市民活動は、各市民が所属するコミュニティ特性を反映するなどして、さらに多岐にわたりつつある。そこで本状では、多様化する市民活動の目的・組織原理・コミュニケーションに焦点を当てつつ、その現代的な特性と課題について考察する。											
ディプロマ・ポリシー(DP)	主要なDP	E 地域社会に暮らす人々の生活支援において必要となる情報を分析し、健康課題を解決するための方策を考えることができる。(思考・判断)										
	関連するDP	B 人々の生活に根ざした看護を実践するための幅広い教養と専門的知識を有している。(知識・理解)										
到達目標	・市民活動の社会における役割について、説明することができる。 ・日常生活におけるふとした気づきに自覚的となり、市民活動へと展開させることを具体的に想起できる。											
成績評価方法(基準)		平常点(30%)、期末レポート(70%)による。										
再試験の有無と基準等		再試験は実施しないが、やむを得ない事由がある場合は、レポート課題の提出時期に柔軟性を持たせることで対応する。										
教科書		特に指定しない										
参考書等		大阪ボランティア協会(編)『テキスト市民活動論：ボランティア・NPOの実践から学ぶ』第2版、大阪ボランティア協会、2011=2017年 坂本治也編『市民社会論：理論と実証の最前線』法律文化社、2017年										
学生の主体性を伸ばすための教育方法と学生への期待		授業は、ゲスト講師を含めたワークショップやフィールドワークを実施し、市民活動を身近に関してもう他、様々な関わり方についての理解を促し、履修者の主体的な市民活動がスムーズに開始できるよう展開したい。履修者は、自らの日常における気づきに自覚的となり、その気づきに基づいた市民活動が開始されることを期待する。										
備考												
回	学習項目				学習内容				主担当教員	授業方法		
1回	イントロダクション				授業の目的や進め方について説明する。				森下	講義 演習		
2回	市民活動とは何か①				日本の戦前までの市民活動の歴史を概観し、特に「ボランティア活動」と「奉仕活動」の違いを解説する。				森下	講義		
3回	市民活動とは何か②				戦後から高度成長期までの社会と制度の変化とボランティアの動きについて解説する。				森下	講義		
4回	市民活動とは何か③				高度成長期から現在までの社会と制度の変化とボランティアの動きについて解説する。阪神淡路大震災を契機として市民活動の興隆とNPO法制について解説する。				森下	講義		
5回	三重県内の共助の取り組み				三重県内の共助の取り組み				森下/外部協力者	演習		
6回	ディスカッション：日常における気づき				『震災ユートピア』を読み、震災時の自発的な助け合い活動を学習するとともに、日常生活における市民活動についてディスカッションを行なう。				森下	演習		
7回	市民活動事例				これまでの授業の振り返り。および履修者の日常生活での気づき(市民活動のタネ)を共有し、議論する。				森下	講義		
8回	市民活動事例①				福祉分野の市民活動				森下	講義		
9回	市民活動事例②				医療・保険分野の市民活動				森下	講義		
10回	市民活動事例③				環境保全の市民活動 当事者運動と支援活動 フィールドワーク				森下/外部協力者	演習		
11回	市民活動事例③				環境保全の市民活動 当事者運動と支援活動 フィールドワーク				森下/外部協力者	演習		
12回	市民活動事例③				環境保全の市民活動 当事者運動と支援活動 フィールドワーク				森下/外部協力者	演習		
13回	市民活動事例④				企業メセナについて解説する。				森下	講義		
14回	場づくりワークショップ				市民活動の組織作りの課題をワークショップ形式で学習します。				森下/外部協力者	演習		
15回	まとめ				授業を通して得た問題意識や、これからの課題について、意見を共有する。				森下	演習		

学 習 課 題

- ・各回の授業後に振り返りのコメントペーパーを作成し提出すること。

実務経験を活かした教育の取組